

Rén ér wú xìn, bù zhī qí kě yě  
人而无信，不知其可也  
人にして信なくんば、其の可なるを知らず 〈為政第二〉うえだ あつ お  
桜美林大学名誉教授 / 孔子学院講師 植田渥雄

前にも取り上げたことがあります。『論語』には「民信無くんば立たず」〈顔淵第十二〉という言葉があります。「政治とは何か」と、弟子の子貢から質問されたとき、孔子はこのように答えました。この言葉には、政治にとって、民衆との信頼関係は軍備よりも重要で、場合によっては食糧よりも重要だという意味合いが込められています。

信頼関係が重要なことは、何も政治に限ったことではありません。友人間でも信頼関係が重んじられます。『論語』には次のような言葉もあります。「吾日三省吾身。为人谋，而不忠乎？与朋友交，而不信乎？传不习乎？（Wú rì sān xǐng wú shēn。Wèi rén móu ér bù zhōng hū？ Yǔ péng yǒu jiāo ér bù xìn hū？ Chuán bù xí hū？）」（吾れ日に吾が身を三省す。人の為に謀りて、忠ならざるか、朋友と交わりて、信ならざるか。習わざるを伝えしか、と）〈学而第一〉。私は一日に三回わが身を反省する。人の為に事を企てた時、真心をもって行なったかどうか。友人と交わった時、信頼関係を築けたかどうか。十分習得していない知識を他人に受け売りすることがなかったかどうか、と。

これは孔子の愛弟子の、親孝行で知られる曾子の言葉です。これを見れば、友人関係においても「信」が重要視されていることがわかります。曾子は、孔子の言葉を忠実に伝えた人なので、これを孔子の言葉とみなすこともできます。

孔子自身は次のように言っています。「人而无信。不知其可也。大车无輓。小车无軌。其何以行之哉！（Rén ér wú xìn, bù zhī qí kě yě。Dà chē wú ní, xiǎo chē wú yuè, qí hé yǐ xíng zhī zái!）」（人にして信無

くんば、其の可なるを知らざるなり。大車に輓無く、小車に軌なくんば、其れ何を以てか之を行らん）〈為政第二〉。人として「信」がなければ、どうやって、まともで居られるのか。私にはわからない。大小の馬車に輓や軌がなければ、どうして馬を走らせることができようか、と。輓も軌も馬と車をつなぎ合わせる楔のことです。これがなければ馬車は走れない。人間にとって「信」とはそれに似たもので、これがなければうまく生きていけない、というわけです。

また、これは仕事の上での上下関係についても言えます。『論語』には、次のような言葉も見られます。同じく孔子の愛弟子で、学問で名の知れた子夏の言葉です。「君子信，而后劳其民。未信，则以为厲己也。信，而后谏。未信，则以为谤己也（Jūn zǐ xìn, ér hòu láo qí mín。Wèi xìn, zé yǐ wéi lì jǐ yě。Xìn, ér hòu jiàn。Wèi xìn, zé yǐ wéi bàng jǐ yě）」（君子は信ぜられて、而る後其の民を勞す。未だ信ぜられざれば、則ち以て己を厲すと為すなり。信ぜられて、而る後諫む。未だ信ぜられざれば、以て己を謗ると為すなり）〈子張第十九〉。人の上に立つ者は、信頼関係があって始めて、人に困難な仕事をさせることもできる。そうでなければ、相手は酷い扱いを受けたと思うに違いない。信頼関係があってこそ、上司にも直言することができる。それがなければ、相手は非難されたと思うだろう。

まずは信頼関係を築くことから始めよう。仮に正しいことを行い、正しいことを言ったとしても、ただそれだけで良い結果が得られるというものではない。信頼関係がなければ、逆効果にもなるということです。（わんりい「中国語で読む漢詩の会」講師）